

(別紙5)

補助事業番号 28-1-049
補助事業名 平成28年度 国内スポーツ競技力向上のための事業 補助事業
補助事業者名 (公財)日本野球連盟 会長 市野 紀生

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

各地の予選を勝ち抜いた世界12の国と地域が出場し、15歳世代世界最強を決定する大会を開催。

野球競技を通して、被災地の復興に向かう姿を広く発信する他、選手と同世代の将来を担う子ども達にとって有意義な機会を数多く創出するもの。

(2) 実施内容

第3回WBSC U-15ベースボールワールドカップ2016inいわきの開催

(URL) <http://www.japan-baseball.jp/jp/team/15u/>

各地の予選を勝ち抜いた世界12の国と地域が出場し、15歳世代世界最高峰の野球大会を開催。2020年東京五輪野球競技への機運醸成を図る上でも大きな効果が期待。出場選手と同世代の中学生が各国・地域の応援のみならず、「1校1国・地域活動」を中心に交流の機会がもたれ、国際感覚の醸成に寄与した事業となった。



開会式での日本チーム主将の選手宣誓



開会式での地元小学生による感謝
メッセージの掲示

(別紙5)



地元中学生との書道交流会



地元中学校に応援国を招いての交流会



試合会場で応援国に応援を送る地元中学生



優勝したキューバ(2大会連続2回目)



大会終了後は、出場選手、スタッフ、地元中学生など大会に関わった方で記念撮影

(別紙5)

2 予想される事業実施効果

今大会の縁を機会に2020年東京五輪での野球・ソフトボール競技開催に向け、今大会世代(U-15)などのジュニア世代の国際交流が深まることが予想される。実際に2017年にはハワイのから野球訪問団が開催地(いわき市)を訪問し、交流が図られることが決まっている。

3 補助事業に係る成果物

(1) 補助事業により作成したもの

第3回WBSC U-15ベースボールワールドカップ2016inいわき 活動記録誌

(URL) <http://fukushima-dokodemo-ebooks.com/details.php?id=362>



目次	
ごあいさつ	6
【第1章】 第3回WBSC U-15ベースボールワールドカップ 2016 in いわき 実行委員会の歩み	7
【第2章】 第3回WBSC U-15ベースボールワールドカップ 2016 in いわき 出場国・地域	13
【第3章】 試合記録	21
【第4章】 写真でふり返る活動記録	46
【第5章】 寄稿文	82
【第6章】 経済効果算定	113
【第7章】 報道記録	116



(別紙5)

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名 : 公益財団法人日本野球連盟 (フリガナ) ニホンヤキュウレンメイ

住 所 : 〒100-0005

東京都千代田区丸の内1-7-12サピアタワー内

代 表 者 : 会長 市野 紀生 (フリガナ) イチノ ノリオ

担 当 部 署 : 事務局

担 当 者 名 : 鈴木章太郎 (フリガナ) スズキ ショウタロウ

電 話 番 号 : 03-3213-6776 (080-2180-1698)

F A X : 03-3201-0707

E - m a i l : s.suzuki@jaba.or.jp

U R L : <http://www.jaba.or.jp/>